

令和7年度（探究化学B）シラバス

教 科	理科	科 目	探究化学		
単 位 数	2	学 年	3	類 型	文
教 科 書	化学基礎・化学実験ノート (化学部門会)		副教材		
学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	第1編 第1章 物質の構成 第2章 物質の構成粒子 第3章 粒子の結合 第2編 物質の変化 第1章 物質と化学反応式	・物質の成り立ちや、原子の構造及び電子配置と周期律との関係を理解する。 ・物質の性質について化学結合と物質の性質との関係を理解させ、物質について微視的な見方ができるようにする。 ・状態変化と化学変化の違いを理解し、化学反応式の作り方とその応用問題演習を行う。 ・物質を用いて様々な量を表す方法について復習し、演習問題を通して様々な単位への変換を身に付ける。
2 学期	第2章 酸と塩基の反応 第3章 酸化還元反応 総合探究	・酸と塩基の定義、酸・塩基の強さと水素イオン濃度との関係を理解する。 ・実験を通して中和滴定、酸化還元の操作を習得し、量的関係を理解する。 ・酸化還元反応の利用例を学習する。
3 学期	問題演習	・学習内容の定着と応用力を養う。 ・問題演習を行うことで理解力、応用力を高める。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、物質や物質を構成する原子についての基本的な概念や原理・法則などを理解している。また、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や技能を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト ・提出物 ・観察・実験の記録
思考・判断・表現	観察、実験などを通して物質と化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応など、物質とその変化に気付き、表現することができる。また、得られた結果を分析して解釈し、科学的に探究している。	・定期考査 ・確認テスト ・発表の内容
主体的に学習に取り組む態度	物質とその変化に主体的に関わり、積極的に議論したり、振り返ったりするなど科学的に探求できる。また、ワークシートのグラフの作成方法を理解している。観察、実験の際には、意欲的に活動できている。	・授業に取り組む態度 ・観察・実験における取組 ・課題等の提出 ・自己評価

